

(お知らせ)

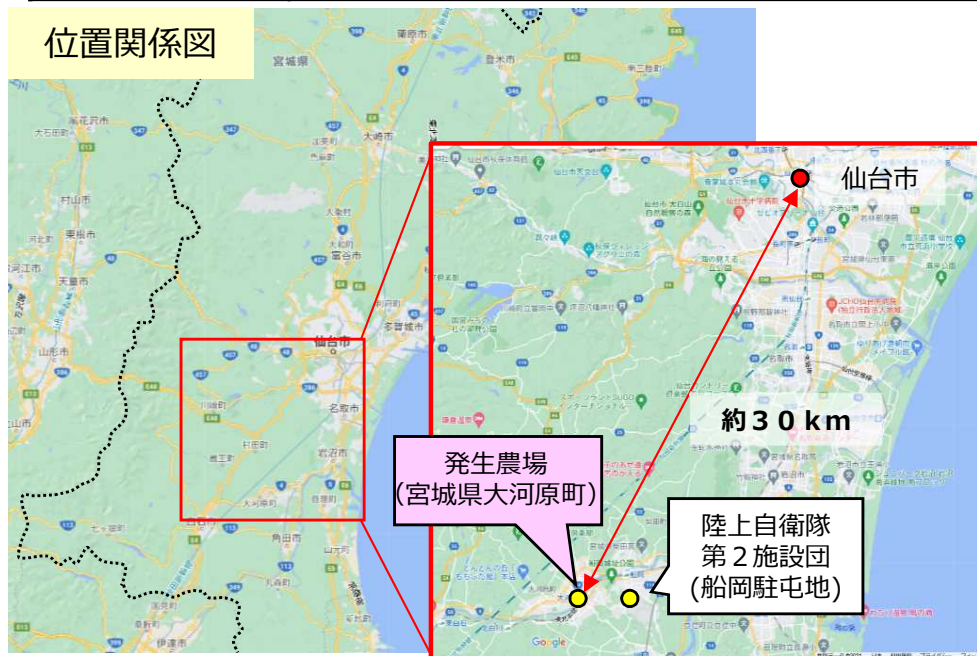
※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

宮城県大河原町における豚熱（CSF）発生に係る災害派遣について

令和3年12月14日
防衛省

概要	○ 12月11日（土）、宮城県大河原町に所在する養豚農場（農場飼養頭数：約9,700頭）において豚熱（CSF）の疑いが発生し、12日（日）に検査を実施した結果、豚熱（CSF）陽性判定。（殺処分対象：約11,900頭（疫学関連農場1ヶ所：約2,200頭を含む）） ○ 12日（日）1800、宮城県知事から陸上自衛隊第2施設団長（船岡駐屯地・宮城県柴田町）に対し、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請、同時刻受理。 ○ 12日（日）2000以降、第2施設団を基幹とする部隊が現地で活動を開始。 ○ 宮城県から要請を受けた全ての作業が終了し、じ後の防疫措置は自治体のみで対応可能となったことから、12月14日（火）1600、宮城県知事から陸上自衛隊第2施設団長に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第2施設団（船岡駐屯地）
活動態勢	○ 約200名態勢（ローテーションを組み24時間態勢により実施）
活動内容	○ 豚舎内における豚の追い込み作業、殺処分した豚の積載等

位置関係図



【活動写真】

ミーティングを行う隊員



豚の追い込み作業を行う隊員

